

Beaconが発信する情報を無線LAN経由でインターネットに送信 「BeaBridge™ Gateway(ビーブリッジ ゲートウェイ)」を7月20日に発売

IoT (Internet of Things) 製品向けソリューションの開発を手掛ける株式会社アプリクス(本社:東京都新宿区、代表取締役 兼 取締役社長:長橋賢吾、以下「アプリクス」)は、新製品「BeaBridge™ Gateway(ビーブリッジ ゲートウェイ、以下「BeaBridge Gateway」)」を2018年7月20日(金)に、アプリクスのオンライン通販ショップ「mybeacon-store(マイビーコン・ストア)」で発売します。「BeaBridge Gateway」は、Beacon(ビーコン)がBluetooth® Low Energy(BLE)経由で発信する情報を受信し、その情報を無線LAN経由でインターネットに発信するためのゲートウェイ*1です。発信された情報はアプリクスのクラウドにシームレスに集められ、ユーザーはその情報をいつでもダウンロードして活用できます。

<開発背景>

Beaconとは、BLEなどの近距離無線を使い、周囲に情報を発信する装置です。たとえば各種センサーに接続し、その情報をスマートフォンに発信するなどの用途で広く使われています。

BLEは低消費電力という特長があるため、BLE対応のBeaconは電池駆動するものが多く、比較的自由に設置場所を選べるという優位性がありますが、直接インターネットに接続することはできないので、インターネットへ情報を送信するには、スマートフォンなどを経由する必要があります。しかしBeaconを無線LANにも対応しようとすると、消費電力が大きくなる、SSIDやパスワードを設定する方法が必要になる、価格が高くなるなどの問題が起きます。

「BeaBridge Gateway」は、「たくさんのBeaconからの情報をできるだけリアルタイムに利用したい」、「しかしスマートフォンやPCなどのBeacon受信用の機器を設置しておくことは難しい」などのお客様の声から生まれました。



BeaBridge Gateway

<特徴>

- ① 「BeaBridge Gateway」を Beacon とあわせて設置することにより、離れた場所にある複数の Beacon からの情報をアプリクスのクラウドに集めることができます。
- ② アプリクスのクラウドには Beacon から集めた直近1か月の情報が保存されています。ユーザーはクラウドにアクセスし、いつでも情報をダウンロードして活用できます。
- ③ 当社製品である「MyBeacon®シリーズ」はもちろん、「Apple iBeacon®*2」仕様に準拠していれば、他社製 Beacon や Beacon 以外の IoT 機器の情報も「BeaBridge Gateway」で集めることができます。
- ④ 「BeaBridge Gateway」の設定は、無料の「BeaBridge」専用 Android/iOS スマートフォンアプリから簡単に行うことができます。
- ⑤ 「BeaBridge Gateway」の大きさは 85mm×50mm×15mm、重さは 45gで、設置場所を取りません。
- ⑥ 価格にはアプリクスクラウドの利用料が含まれており、月額利用料などは不要です。



上図:各地のトイレの扉の開閉状況を検知して、Beacon→BeaBridge→アプリクスクラウドに送信する例

<BeaBridge Gateway の概要>

製品名 (型番)	BeaBridge Gateway (IZ-GW100)
サイズ	L85mm * W50mm * H15mm (標準値)
重さ	45g (標準値)
価格	9,980 円 (税込、送料込) ※アプリクスクラウドの利用料が含まれています。
電源	micro USB B (レセプタクル) 500mA 以上 ※USB AC アダプターは別途ご用意ください。
無線方式	Bluetooth 4.1 IEEE802.11b/g/n (2.4GHz 帯のみ)
販売場所	「mybeacon-store」または当社営業担当よりお問い合わせいただけます。
その他	「BeaBridge」の利用には、BeaBridge アカウントの取得が必要です。

・より詳しい仕様は、BeaBridge ウェブサイト (<https://www.beabridge.io>) をご参照ください。

※1 ゲートウェイ:異なるネットワーク同士をつなげる機器。

※2 iBeacon は米国 Apple Inc.が提供する技術の名称で、iOS7 からiPhone などの iOS デバイスに標準搭載されている。iBeacon に対応した機器は、BLE を使って周囲に情報を発信し、その情報を受け取ったiOS デバイス上のアプリに対してメッセージの表示などのアクションを自動的に起こさせることができる。

以上

■株式会社アプリクスについて

アプリクスの使命は「ソフトウェアの力で世の中のあらゆる人々に幸せをもたらすこと」です。携帯電話でのJava利用という新しいフロンティアを切り開いた「JBlend」に続き、開拓中の分野が、IoTです。当社ではIoTモジュール(ビーコン)、スマホアプリ、クラウドサービス等のIoTソリューションを一貫して提供することで、家電製品等のIoT化を推し進め、「モノからの通知によって人々の生活を豊かにする」というコンセプトの実現を目指しております。

アプリクスのwebsite (投資家情報等): <http://www.aplix.co.jp/>

アプリクスのテクノロジー事業: <http://business.aplix.co.jp/>

■お問い合わせ先:

お問い合わせのページ: <http://www.aplix.co.jp/inquiry/>

※記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。